

トヨタ、タクシー専用車「クラウン コンフォート」と 「コンフォート」を新発売

トヨタ自動車(株)は、中型タクシー専用車「クラウン コンフォート」と小型タクシー専用車「コンフォート」を新開発し、本日より全国一斉に発売した。

「クラウン コンフォート」と「コンフォート」は、「時代をリードするタクシー」をテーマに乗客と乗務員の快適性を徹底追求するとともに、省エネルギー、省資源という社会要請に応えることを目指して開発した、タクシー専用の新型車である。

【新型車の主な特長】

1. 格調と高級感、高い機能性を備えた外形デザイン
2. 居住性、乗降性などに優れた、乗客に快適な室内空間
3. 乗務員の快適性、乗務のしやすさを念頭に追求された機能性、使用性
4. 低燃費による省エネルギー、補修の容易化による省資源の追求



クラウン コンフォート スタンダード
〔E-YXS10-AEJRN〕



コンフォート スタンダード
〔E-YXS11-BEMRN〕
(タクシー標示灯、表示灯、無線アンテナは参考例)

【車両概要】

1. 外形デザイン

▷ 格調と高級感を表現するとともにタクシー用途に適した高い機能性を実現している。

- (1) 車両サイズを5ナンバーサイズに抑えながら、ピラー部を立てた高いルーフ（全高1,515mm）とし、タクシー用途に適したビッグキャビン、広いトランクスペースを確保
- (2) 「クラウン コンフォート」は全長4,695mm、全幅1,695mmとし、「コンフォート」は全長を4,590mmに抑え、それぞれ中型および小型タクシーサイズとした

2. 室内空間

▷ 居住性、乗降性、乗り心地を大きく飛躍させるとともに万一の衝突事故に備えた安全性など、乗客に快適で、安心できる空間づくりを徹底している。

- (1) 室内長2,060mm（コンフォートは1,955mm）、室内幅1,455mm、室内高1,225mmという既存のタクシー用車両を大きく上回る室内スペースにより、圧倒的なゆとりのヘッドクリアランス、レッグスペースを実現
- (2) 大開口リヤドアの採用やリヤシートクッションのコーナー部をカットした形状とすることで、優れた乗降性を実現するとともに、フラットなリヤシートクッション、突起を抑えたフロアを採用し、乗降時の後席横移動を容易化
- (3) 高剛性ボデーや制振材、吸・遮音材の効果的配置による静粛性ととも、長いホイールベースや優れたサスペンションによりフラットな乗り心地を実現
- (4) 前面、後面衝突など最新の国内安全基準はもとより、将来の欧州側面衝突基準レベルを確保した高い衝突安全性
- (5) 大容量のトランク（431ℓ：VDA法）は、清潔を念頭に洗車用バケツなどはフロア部に収納でき目に触れないようにするとともに、全面に内張りを施したフルトリムとし、大切な荷物の汚れや傷つきを防止
- (6) 後席およびトランクは、折り畳んだ車椅子が搭載可能なものとし、車椅子利用者の利便性に配慮

3. 機能性・使用性

▷乗務員の快適性、乗務のしやすさを念頭に、ドライビングポジション、運転視界、操縦性・走行安定性、機器の操作性あるいは清掃の容易性など、機能性、使用性を徹底的に追求している。

- (1)シートは、適度な傾きのシートバック、高めの着座位置とし、疲れにくいアップライトなドライビングポジションを採用。また、腰部の疲労を抑えるランバーサポート、乗務員の体格にきめ細かく対応できる 2ウェイバーチカルアジャスターなどを全車に標準装備
- (2)低中速トルクが高く、扱いやすい各エンジンや、操縦性・走行安定性と乗り心地を両立した優れたシャシーにより、長時間の運転にも快適な、高い基本性能を実現
- (3)車両の四隅が把握しやすいボデー形状とした上、低めのベルトラインにより優れた側方視認性を実現
- (4)料金メーター、領収書発行機、無線機などを、見やすくかつ使いやすく配置できる専用インストルメントパネルを採用
- (5)室内清掃がしやすい凹凸の少ない部品形状とするとともに、工具を使わずシートカバーが脱着でき、カバークリーニングが容易にできるよう、シートクッション取り付け構造を工夫

4. 省エネルギー・省資源

▷低燃費による省エネルギーの追求とともに、省資源に資する損傷頻度の高い部位の補修容易化を実施。

同時にこれらにより、営業車に求められるランニングコストの低減を図っている。

- (1)エンジンは、高い基本性能とともに、燃費に優れた直4と直6の2.0ℓLPGおよび直4・2.4ℓディーゼルトーボの3機種を搭載

エンジン	総排気量 (cc)	最高出力 (PS/rpm)	最大トルク (kg・m/rpm)	搭載車種
3Y-PE (直4・LPG)	1,998	79/4,400	16.3/2,400	クラウン コンフォート コンフォート
1G-GPE (直6・LPG)	1,988	110/5,600	15.5/2,400	クラウン コンフォート
2L-TE (直4・ディーゼルトーボ)	2,446	97/3,800	22.5/2,400	コンフォート

- (2)損傷頻度の高いバンパーやランプ類は、補修が必要なときにも交換部品が少なくすむよう、それぞれ上下二分割構造、あるいはレンズとランプ本体分離構造を採用し、補修容易性を追求

【販売概要】

1. 販売店 クラウン コンフォート 全国のトヨタ店
 [東京地区は、東京トヨペットならびに東京トヨタで販売]
 [大阪地区は、大阪トヨペットで販売]
- コンフォート 全国のトヨペット店
 [東京地区は、東京トヨペットならびに東京トヨタで販売]
 [大阪地区は、大阪トヨタで販売]
2. 月販目標台数 クラウン コンフォート 1,300台
 コンフォート 700台

【メーカー希望小売価格】

[クラウン コンフォート]

(消費税は含まず、単位：千円)

グレード	エンジン	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
スタンダード	3Y-PE (2.0ℓ LPG)	コラムシフト 4速マニュアル*1	1,510	1,505	1,510
デラックス-Aパッケージ装着車		4速マニュアル*1	1,670	1,665	1,670
デラックス		4速マニュアル*1	1,730	1,725	1,730
スーパーデラックス	1G-GPE (2.0ℓ LPG)	フロアシフト 4速オートマチック*2	1,990	1,985	1,990
Qパッケージ装着車		4速オートマチック*2	2,180	2,175	2,180

[コンフォート]

スタンダード	3Y-PE (2.0ℓ LPG)	フロアシフト 5速マニュアル*3	1,350	1,350	1,350
	2L-TE (2.4ℓディーゼルターボ)	コラムシフト 4速オートマチック	1,515	1,515	1,515
デラックスパッケージ装着車	3Y-PE (2.0ℓ LPG)	フロアシフト 5速マニュアル*3	1,430	1,430	1,430
S G		コラムシフト 4速オートマチック	1,740	1,740	1,740
	2L-TE (2.4ℓディーゼルターボ)	フロアシフト 4速オートマチック	1,835	1,835	1,835

◎：掲載写真

- *1 4速オートマチック車は4速マニュアル車に比べ、コラムシフト車は110千円高、フロアシフト車は120千円高。
- *2 フロアシフト車はコラムシフト車に比べ、10千円高。
- *3 4速オートマチック車は5速マニュアル車に比べ、70千円高。

以上